

藤沢記者クラブ各位

藤沢市民病院の新型コロナウイルス感染症への対応方針について

藤沢市民病院の新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの対応、ならびに今後の方針について公表いたします。

1. これまでの対応

当院は湘南東部2次保健医療圏唯一の第2種感染症指定医療機関として、本年2月以降、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の患者さんをはじめ、数多くの新型コロナウイルス感染症患者さんを積極的に受け入れて治療にあたってきました。現在までに治療した患者さんは50例近くになります。

- (1) ダイヤモンド・プリンセス号の患者さん 17人
- (2) その他の患者さん 27人

2. 現在の取組

現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大を見据えた医療体制「神奈川モデル」の高度医療機関として、主に重症の患者さんを中心に治療を担っています。

この間、現場のスタッフが感染予防対策を徹底して行ってきており、今日までスタッフおよび他の患者さんに、一人も院内感染を生じることなく危機的な状況を乗り越えてきました。

- (1) 神奈川モデル
 - ア 重症 高度医療機関
 - イ 中等症 重点医療機関
 - ウ 無症状・軽症 自宅、宿泊施設
- (2) 感染予防対策
 - ア 陽性患者さんと一般の患者さんの動線が交わらないエリア分け
 - イ 医療スタッフの適切な防護具の使用、手洗いの励行、消毒の徹底等

3. マスク等の寄贈

物流の停滞により防護具が不足する中、大勢の市民の方、企業の皆様、国・県・海外からマスクをはじめ数多くの温かいご支援を頂きました。

- (1) マスク 10万枚超
- (2) 防護具等 9万組超
- (3) その他消毒用アルコール等 多数

4. 今後について

当院は救命救急センターを併せ持つ地域の基幹病院として、新型コロナ陽性患者さんだけでなく、様々な医療を必要とする地域の患者さんを受け入れて治療するという使命があります。

新型コロナ陽性患者さんを受け入れていることで、院内感染を心配される方もいらっしゃるかと思いますが、感染防止策を徹底して行うことで、従来の診療体制に戻してまいります。

今後も行政の支援の下、藤沢市医師会・歯科医師会ならびに近隣の医療機関と連携を図りながら、市民の健康を守るため、スタッフ一同、安全で質の高い医療を提供することで使命を果たしてまいります。

以上

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 市民病院事務局 病院総務課

担当： 峯、串田、山中

内線： 6652

代表： 0466(25)3111